



# 1 学年だより

第9号

令和4年10月25日(火)

## 第2学期中間考査を振り返って

第2学期中間考査が終了しましたが、結果はどうでしたか？考査やそれに向けた学習状況について、しっかり分析と振り返りをしてください。ちょうど1ヶ月後には、期末考査も実施されます。

### 授業の効果を最大限にあげる！

予習をきちんとし臨まないで効果の上がらない教科・科目と、復習が中心になるであろう教科・科目があります。いずれにせよ、効果的な学習方法は授業中にできるだけ理解してしまうことが鍵です。授業を大事にせず学力を付けようとするのは妄想であり、独りよがりな態度の表れと言えるでしょう。その時にやるべき事を済ませておかなければ、「多重債務」状態に陥り、その解消に大変苦しむこととなります。日々の高校生活は忙しいものかもしれませんが、だからこそ、学習を中心に据え置いた生活サイクルをしっかりと確保して欲しいものです。優先順位の判断にその人の意識が表れます。

- 授業者の話を単に聞き流していないか？
- 板書を写せば十分と思っていないか？
- 曖昧な点をそのままにしているか？
- 考えることを面倒だと思い、「答えだけ分かればいい」などと思っていないか？

### 『へこたれない心』を育もう！

ある大学の学部長の話によると、入学する学生に期待することは、「学力」「熱意」そして「へこたれない心」だそうです。困難に遭遇した時にうまく乗り越えられるとは限りません。たとえ失敗したとしても、へこたれずに前向きに臨む姿勢と気持ちを持ってほしいと思います。しかしながら、立ち向かうという行為は容易なことではありません。だからこそ、へこたれそうになった時には、自分ひとりで何とかしなければならぬと思いつくことなく人に相談することも大切です(他人に相談するということが意外と勇気が必要です)。そうすることで、乗り越えられる事や気持ちが晴れることが多々あります。

### < 11月の行事予定 >

11月 5日(土)	進研模試(全員)
11日(金)	進路指導部主催「外部人材活用講座」(全員)
18日(金)	食生活調査
19日(土)	考査前学習会(希望者)
25日(金)～30日(水)	第2学期末考査 *土・日を除く

※11月中旬・・・生活時間帯調査

# 1年次「総合的な探究の時間」実施中間報告

いよいよ本格的な探究活動が始まりました。今後は『自分の興味や関心および進路目標に基づき探究する課題を設定して、さまざまな解決方法を試し、その結果を表現することができる。』ということを経験し、2年次末までの長期的な目標として取り組んでいきます。

探究の過程は、下の図のように、①課題の設定⇒②情報の収集⇒③整理・分析⇒④まとめ(表現)の繰り返しになります。特に、1年次は「①課題の設定」に特化します。



以上のことを踏まえて、早速9～10月中には、各教科教員が講座を開講し(講座については下記の通り)、それぞれ2講座を選択受講して課題を設定するときの参考になりそうな様々なテーマを一緒に学びました。それを参考に、今年度後半は「やってみたい」と思える課題を各自設定するための手法を考え、課題の設定まで到達していく予定です。

講座テーマ(教科・担当教員)	講座テーマ(教科・担当教員)
化学物質と私たちの生活(理科・風間)	歴史を活かした街づくり(地歴・中村)
論理的な思考について(数学・竹安/小柴)	テーマの読み取りについて(数学・鈴木/加藤)
地域に根ざした文学調べ(国語・古川)	遊びことば(国語・奥)
文化としてのスポーツ(体育・小野)	Globalizationと私たち(英語・斎藤)

## ◆KITAKATA WALK終了◆

10月14日(金)に、『KITAKATA WALK』が実施されました。朝方は少し雨模様で、「お天気は大丈夫かなあ…」と少し心配しましたが、その後はウォーキング日和となりました。午前9時にスタートの合図が鳴り、約20km(男女とも同じ距離)を元気に完歩しました。途中の坂道では多少辛いと感じた人もいたと思いますが、後で振り返ればきっと仲間との最高の思い出になるはずです。

また、保護者役員のみなさんが作ってくださった豚汁は最高においしくて、ゴール後の心と体が温まりました。本当にありがとうございました。

